

不良を出さない・作らせない 生産体制の実現

開催日時 **2018年12月12日(水)～13日(木)** 2日間とも 10:00～16:30

会場 **日本能率協会 研修室 (東京・港区・芝公園)**

対象

【部門別】 ・工場長、製造部門のマネジャー、リーダー、スタッフ
 ・品質保証部門の責任者、マネジャー、スタッフ、新たに品証部門に配属になった方
 ・生産革新の責任者、KAIZEN × IoT/AIを推進したい方

【要望別】 ・短期間に確実に不良をゼロにしたい方
 ・異物、ボカミス、キズ不良に悩んでいる方
 ・「なぜなぜ分析」では納得いく結果が得られず、代わりにするツールが欲しい方
 ・ボカミスへのAIの適用を知りたい方
 ・品質改善、品質管理、品質保証を体系的に学びたい方
 ・サプライヤーの品質、海外工場の品質を向上したい方
 ・現場のモラル (やる気) を上げたい方、理想の監督者を育てたい方

講師 **中崎 勝** (株)ロンド・アプリウェアサービス 代表取締役社長

■ 本セミナーのポイント

不良ゼロは実現可能です。

本セミナーでは講師が26年間の経験から生み出した考え方と進め方を体系化したツールを紹介します。

このツールは、実際にコンサルティングに使っているものであり、スピーディーに効果を出すことができます。

「不良ゼロの9原則」では、不良の要因を77と明確にし、不良をゼロにするために基本的な考え方、進め方を説明します。

「異物ゼロへのアプローチ」は、異物の経験則、異物不良発生のメカニズム、ゼロにする具体的な方法を説明します。

「ボカミスゼロへのアプローチ」は、10,000を超える事例を分析し、26の要因、20の対策を提案します。

本アプローチにより今まで悩んでいたボカミスの発生メカニズムが明確に認識でき、自職場に合った対策を的確に打つことができます。

更に、設計ミス、サプライヤー・海外工場の品質向上のアプローチを用いて説明します。

品質は、最終的には人のやる気に依存します。

「モラルアップへのアプローチ」では、現場作業者をやる気にさせる8原則、それを実現するための監督者のあるべき姿を説明します。モラルアップにより、品質を高次元で維持できるようになります。

本セミナーを聞き、実践することにより不良は必ずゼロになります。そして、「不良って、こんなに簡単にゼロになるんだ。一体自分は今まで何に悩んでいたんだろう」という実感を持っていただけます。

■ 参加された方のご感想

- ・実体験からの講義は、はっきりしており、説得力があった。
- ・これまでの考え方の間違えに気づくことができた。
- ・聞いていても飽きずに、面白く勉強できた。

■ プログラム

10:00～16:30 (昼食 12:30～13:30)

1日目

1. 不良ゼロの9原則

- ・原則1：不良は結果
- ・原則2：10のツール
- ・原則3：要素別改善
- ・原則4：77の要因
- ・原則5：現物・現場
- ・原則6：データ分析
- ・原則7：発生工程を見つける
- ・原則8：現象の連鎖
- ・原則9：5つのべからず

2. 異物ゼロへのアプローチ

- ・異物は感性
- ・異物の経験則
- ・異物不良の発生メカニズム
- ・異物の正体
- ・13の発生源
- ・5つの伝達経路
- ・品質と生産性の両立

3. ボカミスゼロへのアプローチ

- ・ボカミス26の要因
- ・人の改善に対する方程式
- ・知らなかった対策(NG/OKシート)
- ・ルールを守らせるには
- ・うっかり対策(作業者思いの対策)
- ・AIによるボカミス対策：検査ミス、入力ミス、判断ミス(デモンストレーション)
- ・ボカミス20の対策
- ・3つのアプローチ
- ・小集団活動での進め方
- ・質疑応答による要因探し
- ・チェックリストによるコミュニケーション

2日目

4. ビデオ標準整備へのアプローチ

- ・標準整備へのアプローチ
- ・ビデオ標準作成へのアプローチ

5. キズゼロへのアプローチ

- ・キズは結果
- ・個別改善
- ・総合対策

6. クレームゼロへのアプローチ

- ・今、日本の品質が危ない
- ・クレームの原因
- ・マインドチェンジ
- ・顧客条件による全数検査
- ・検査のあるべき姿

7. 設計、購買、海外工場へのアプローチ

- ・設計の実態
- ・設計ミス28の要因
- ・設計ミスをなくすには
- ・サプライヤーの実態
- ・品質向上のための施策
- ・海外工場における品質向上：部品、検査、異物、NG/OKシート

8. モラルアップへのアプローチ

- ・モラルとは
- ・モラル低下の原因
- ・動機付け
- ・やる気にさせる8つの施策：目標を与える→成功させる→ほめる
- ・尊敬される上司になる：7原則と6つの言動・姿勢

*プログラム変更される場合があります。

*参加者のご希望によりセミナーの時間配分が変わる場合があります。あらかじめご了承ください。



不良を出さない・作らせない生産体制の実現

講師紹介
(敬称略)

中崎 勝
(株)ロンド・
アプリウェアサービス
代表取締役社長

1992年、株式会社ロンド・アプリウェアサービス設立。
不良ゼロを追究し、日々のコンサルティングでツールを磨き上げ、
効率的効果的なオリジナルツールを開発し続ける。
その結果として、短期間で効果を出すコンサルティングには定評がある。
異物ゼロは経験則により生み出され、ボカミスゼロは日々進化し、
原則整備ではTPMコンサルタントとしての知恵を集約した。
また、人というものを根本から追究し、モラルアップへのアプローチ
を開発し、不良ゼロ活動のマネジメントに適用した。

最近では、IoTのものづくりへの適用をコンセプトしてまとめ、実践
している。
これまでの指導企業、44社5団体(うち、海外9社)

【主な著書】(日刊工業新聞社)
(2016年)『やりたくなる5S』、
『工場管理2,4,5,6月号「はじめてのIoTカイゼン」』
(2017年)『工場管理臨時増刊号「IoTと品質管理」(4月)、
4月号「熊本地震から学ぶ日本版BCPの必要性」』



参加申込規定

参加料 (消費税抜) ※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。

一般社団法人日本能率協会法人会員	105,000円/1名
上記会員外	115,000円/1名

(注) テキスト・昼食費は含まれております。

●法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>

参加申込方法

- ①申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXをお送りいただくか、ホームページからお申込みください。開催間際のお申込みは、ご参加いただけない場合もございます。あらかじめ電話でご確認ください。
- ②電話ではご予約のみの承りとなります。その場合でも申込書は必ずお送りください。
- ③参加証・請求書は開催1か月前から発送を開始いたします。なお、1か月以内のお申込みの時は、申込書受領後1週間ほどで参加証・請求書を発送いたします。
- ④参加料は請求書に記載されております。「お支払い期限」までに指定の銀行口座へお振込みください。期限までにお支払いいただけないお客様については、ご参加いただけない場合がございますのでご注意ください。なお、お支払い期限が過ぎてしまう場合は、請求書の「入金連絡票」にてお振込み日のご連絡をお願いいたします。(振込み手数料については貴社にてご負担ください)

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方もご都合がつかない場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。

開催7日前(開催初日を含まず起算)～前々日……………参加料の30%
開催前日および当日……………参加料全額
(万一キャンセルの場合は必ずファックスでご連絡ください。)

ご注意

- お申込みをいただいた方にはセミナーインフォメーションをお送りすることがあります。
- 講義の録音・撮影はご遠慮ください。
- テキストは会場でお渡しします。参加者以外の方にはテキストはおわけいたしません。
- 同業他社からのご参加はお断りする場合があります。
- 参加者数が5名に満たない場合は、開催を延期もしくは中止することがあります。

参加証・請求書はこの方へお送りいたします。それ以外をご希望の場合は、【連絡希望事項欄】へご記入ください。

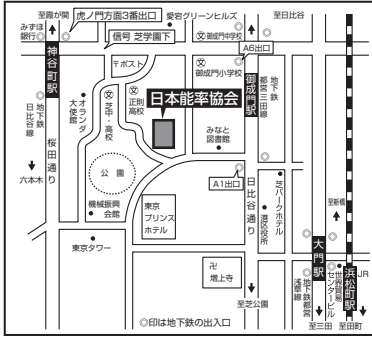
不良を出さない・作らせない生産体制の実現

ふりがな		
会社名 (正式名称)		
所在地	〒□□□-□□□□	
ふりがな	事業所名 所属部署名 役職名	
申込責任者	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	受付 No.
	Eメール	
ふりがな	事業所名 所属部署名 役職名	
参加者氏名 ①	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	参加申込先
	Eメール	
ふりがな	事業所名 所属部署名 役職名	
参加者氏名 ②	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	JMAマネジメントスクール 一般社団法人日本能率協会 FAX : 03(3434)5505 TEL : 03(3434)6271 E-mail : seminar@jma.or.jp 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 (受付時間) 月～金曜日 9:00～17:00 (ただし祝日を除く) URL https://school.jma.or.jp/ (セミナーの最新案内など各種情報をご紹介します)
	Eメール	
ふりがな	事業所名 所属部署名 役職名	
参加者氏名 ③	JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	参加申込先
	Eメール	
参加料	お振込予定日	参加証発行日 請求書発行日 領収日
円× 名 合計	円 (消費税抜)	

会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした会員制度を設けセミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。是非この機会にご入会をご検討ください。
お問い合わせ: 03 (3434) 1410(直通)

会場案内 日本能率協会・研修室



〒105-8522

東京都港区芝公園3-1-22
TEL : 03 (3434) 6271

交通案内

電車

- 地下鉄 日比谷線「神谷町駅」3番出口 徒歩7分
- 地下鉄 都営三田線「御成門駅」A1出口 徒歩5分
- 都営 浅草線・大江戸線「大門駅」A6 出口 徒歩12分
- JR線「浜松町駅」北口 出口 徒歩15分

タクシー

- 「東京駅」から約20分
- 「浜松町駅」から約5分

プログラム内容の問い合わせ先

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター
TEL : 03 (3434) 1410 (直通)

個人情報のお取り扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会の個人情報保護方針 (<https://www.jma.or.jp/privacy/>) をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡およびJMA主催の関連催し物のご案内をお送りさせていただく際に使用させていただきます。

免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねますのでご了承ください。

参加申込書